

報道資料

令和4年6月16日

1 件 名	山口情報芸術センター[YCAM]ワイカムシネマ 真野勝成(『愛について語るときにイケダが語ること』プロデューサー) ＋佐々木誠(同作 共同プロデューサー)トークイベント
2 日 時	2022年6月25日(土)19:00～19:40
3 場 所	山口情報芸術センター[YCAM]スタジオC
4 内 容	初監督、初主演にして遺作「愛について語るときにイケダの語ること」を語る YCAMでは、特集上映「境界線を模索する」と題し、“本当（素顔）の自分”の生き方を、ありのままに映し出した、ドキュメンタリーを超えた異色の2作品を上映します。この度、本特集上映に関連して、『愛について語るときにイケダの語ること』の上映後に、<u>本作のプロデューサー・真野勝成と、共同プロデューサー・佐々木誠によるトークイベントを開催します。</u> ※そのほかの上映作品や、上映時間などの詳細はYCAMウェブサイトや上映スケジュールをご参照ください。 真野勝成（まの・かつなり）プロフィール 75年生まれ。週刊誌記者を経て、第21回フジテレビヤングシナリオ大賞佳作入賞、脚本家となる。脚本を担当した作品はドラマ『新参者』ドラマ『相棒』映画『デスノート Light up the New world』など多数。本作が初プロデュースした映画となる。 佐々木誠（ささき・まこと）プロフィール 映像ディレクター／映画監督。75年生まれ。主にPV、CM、テレビ番組などを演出。映画作品に『フラグメント』『インナーヴィジョン』『マイノリティとセックスに関する、極私的恋愛映画』『プレイルーム（「熱海の路地の子」）』『ナイトクルージング』などがある。 ▶上映作品『愛について語るときにイケダの語ること』 生来の障害を持つ池田英彦。スキルス性胃がんステージ4と診断され、死を意識した池田は、自分と女性のセックスをカメラに収める…。 2020年／日本／58分／監督：池田英彦 ※上映は6月18日（土）～7月3日（日）。 是非この機会にご取材、ご掲載いただけますようお願いいたします
5 問い合わせ	山口情報芸術センター[YCAM]学芸普及課(担当:渡邊) TEL: 083-901-2222 / press@ycam.jp

